



# おもいやり

松波中学校 3年生学年通信  
2024年2月2日(金)  
No.52

## 高校入試に向けて

私立一般入試が終わり、ついに学力検査まであと1か月余りとなりました。1か月はあっという間です。本当のラストスパートの時期に来ました。2月2日現在、公立一般入試について、石川県教育委員会からの発表は、志願変更期間が1日延長されたことだけです。ということは、通常通り入試は行われる予定です。まだ日常が戻らず、不自由な生活が続いていますが、入試に対応できるように、手続きと勉強を進めていきましょう。

勉強については、休み時間や給食を食べた後、家でのちょっとした空き時間などをうまく活用して勉強しましょう。例えば、10分の隙間の時間を、1日3回有効活用できたとすれば、それだけで30分勉強したことになります。これが、1週間だと3時間30分になります。とにかく時間を無駄にせず、受験勉強に励みましょう。

また、本日、願書の下書きをしました。次は、願書の清書をします。丁寧な字で、「合格しますように」と願いを込めて書いてください。

### 【願書について】

- ・下書きの記載内容に誤りがないか、確認をお願いします。
- ・下書きの記載内容に誤りがない事を確認したら、保護者署名欄に署名をお願いします。
- ・下書きを提出してもらい、その後学校で清書をします。清書後、再度保護者署名欄に署名をお願いします。
- ・下書きは、2月6日(火)までに提出してください。
- ・石川県証紙は、検定料免除のため、必要ありません。
- ・顔写真は、学校に届いています。

## 入試に向けた面接練習

入試に向けた、面接練習がスタートしています。慣れない作法や話し方など、苦戦している様子が伺えます。面接試験は、短い時間で他の受験生と比較して点数を付けます。面接時間は、15分程度ですが、それだけでどのような人なのか、かなり見えてきます。

私も、教員になる前の別の仕事で、アルバイトの採用の面接をしたことがあります。初めてあった人と、数十分間話ただけで、どの人を採用しようか決めます。やはり、第一印象や受け答えの仕方、質問事項から見える考え方などで判断しなければなりません。だからこそ印象が大切です。もう一度、挨拶や身だしなみ、言葉遣いなど気を付けるようにしましょう。

また、聞かれる質問を想定してどれだけ準備してきているかも、大切になります。「志望理由」「高校入学後に頑張りたいこと」「自己PR」など、定番の質問がいくつもあります。面接官が、定番の質問をする時は、どれだけ入試に向けて準備したかを見ています。ある程度予想が付くものだから、準備してあるはずだということです。ここでしっかり答えないと、ポイントは稼げません。そのためにも、準備をしっかりとしましょう。予想していない質問をされるかもしれませんが、できるだけ多くの答えを用意しておく、面接のときも自信をもって答えることができると思います。

面接練習は、自分を見つめ直す良いきっかけになります。自分がどのようなことを考えているのか、今後どうしたいのかなどを考える機会と捉え、前向きに取り組みしましょう。

